



学校教育目標

学校だより



「学び合い、つながり合い、一人ひとりの可能性を最大限に伸ばす」

令和7年度11月号 枚方市立小倉小学校 電話 050 (7102) 9092

「スポーツが教えてくれる大切なこと」

秋も深まり、子どもたちの学びや活動がますます実りあるものになってきました。保護者の皆さまには、日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

突然ですが、オリンピックの起源をご存じでしょうか。約 2800 年前の古代ギリシアでは、戦いを続けていた都市国家も、オリンピアで開かれる競技の間だけは武器を置き、平和を誓いました。スポーツを通じて争いをやめ、互いを認め合う「聖なる休戦」。この精神は、今もオリンピックの根底に流れています。

近年の大会でも、心温まる出来事がありました。東京 2020 大会の男子走高跳では、同じ記録で並んだ二人の選手が、延長戦をせず「金メダルを分け合おう」と決めました。勝敗を超えた友情と尊重の姿に、世界中が感動しました。

スポーツは、勝ち負けだけでなく、人と人とを結びつける力を持っています。学校生活も同じです。互いを認め、支え合う心を大切にしながら、子どもたちが仲間とともに学び、成長していく姿を、これからも温かく見守ってまいります。

Ogunlimpic

今年度から児童が主体的に取り組む運動会ということで、名称を「オグリニック」と変えました。行事メイキングを6年生が行い、競技を全学年エントリー制にしました。種目は「ボール運び」「玉入れ」「綱引き」「大玉転がし」「走競技」「6年リレー」です。自分が好きな競技に参加できることで、運動が苦手な児童も楽しんで取り組むことができました。団体演技は学年にもよりますが、自分達で構成を考え、授業での練習も自分達で取り組んでいました。

いつもと違う運動会で、違和感を覚えた方もおられたかもしれません。これからは子ども達が自分で考え、創ることが求められる時代です。大人は子どもの取り組みに伴走してそっと支援する、そのスタイルを学校でも大切にいきます。※保護者の皆様、地域の皆様、来校時のリストバンドの着用や席の譲り合いにご協力頂きまして、ありがとうございました。





タイトルをタップして下さい！

行事のタイトルをタップすると、学校ブログで詳細を確認することができます。是非、ご覧ください。また、下のQRコードから学校ブログに入ることができます。



演技



3・4年生



『118 人絆ノ奇跡』3・4年生は違いリズムのダンスに挑戦しました。振りも大きく、速いテンポで力強い踊りはとても格好良かったです。2つ目のダンスはオリジナルダンスで、今日のこの日までグループで協力して取り組んできました。自分達で考えたダンスが披露できたということで、とても満足気な顔で退場しました。

競技

大玉ころがし



6年リレー



1年生



『66 人で Ohana!! ハッピーソングでえがおサンサン!』1年生はキュートな笑顔で終始踊っていました。それだけでも可愛いダンスですが、お尻を振るところが特にキュートさを引き立てていました。難しい隊形移動も成功させることができました。



5年生



『65 人の一生懸命～エールを届けよう～』5年生は入場から見せてくれます。クイックピラミッドからの、子ども達が紙一重で交差する集団行動。そして、フラッグを持つての踊りに入ります。見所は、フラッグが風を切る音とはためき。力強いとはめきの一体感が、見ている人達にエールを届けてくれました。

玉入れ



ボール運び



2年生



『届け! 73 人の全力エール』2年生は力強く格好良いダンスに挑戦しました。また、隊形が4回変わるので2年生から一度も目が離せませんでした。終盤は横一列の大きなウェーブ。73人で息を合わせて取り組んだ踊りは、とても格好良かったです。



6年生



『いっ PAT に込めろ! 6年間の集大成』6年生はダンスの構成も練習も、自分達が主導で取り組んできました。日本の伝統舞踊である『ソーラン節』とポップな創作ダンスの組み合わせ。ソーラン節は大量のニシンをとる表現をした荒々しい踊りに対し、APTは楽しく、可愛い、そして元気よく踊っている様子は、観ている人に感動と喜びを与えてくれました。まさにオグリニックを象徴する演技でした。

綱引き



走競技

